

## 取扱説明書について

この「取扱説明書」を汚されたり紛失された場合は、販売店までご連絡いただき、内容を確認の上ご請求ください。  
この製品を譲渡される場合は、必ず次の所有者にこの説明書を添付して譲渡してください。



## 故障と思う前に

### (1) 故障の内容と対策

故障かな?と思ったら、修理を依頼される前に次のことを確認してください。

### (2) 故障の場合

修理が必要な場合は、販売店までご連絡ください。

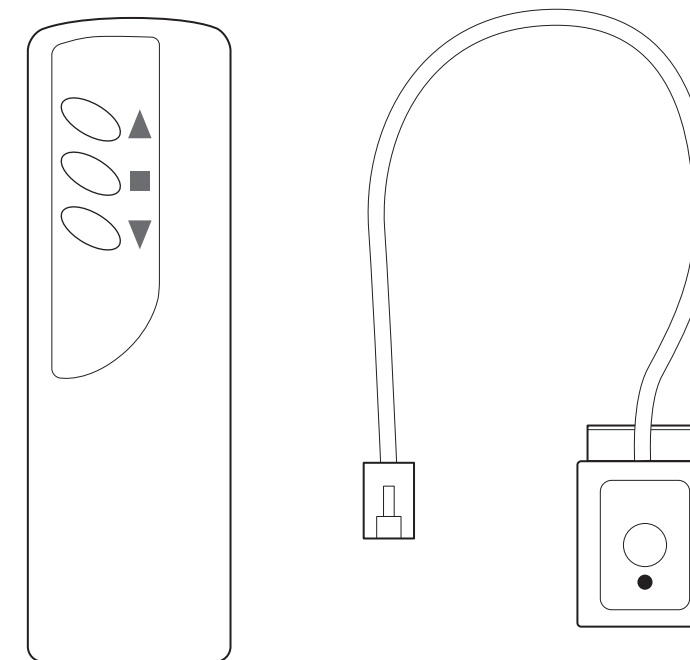
故障の内容	原因	処置
スクリーンが 作動しない	電源が接続されていない。 (ブレーカーがOFFになっている)	電源線が確実に接続されているか確認してください。 接続されている場合、ブレーカーがONになっているか確認してください。
	赤外線受光部が接続されていない。	接続ケーブルが確実に接続されていることを確認してください。
	赤外線リモコンの電池が切れている。	赤外線リモコンの電池を交換してください。
	モーター内部の熱感知装置が働いている。	しばらくすると自動的に復帰します。

## 廃棄

この製品を廃棄するときは専門業者にご依頼ください。また、廃棄業者にこの「取扱説明書」もご提示ください。

# 取扱説明書

## ESIR II (赤外線リモートコントロールユニット)



この度はお買い上げいただきありがとうございます。

### 安全に使用していただく図記号の説明

ご使用になる前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。  
この製品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品においても「取扱説明書」の記載内容が異なる場合がありますので、製品ごとの「取扱説明書」を混同して使用しないでください。

記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。

記号は禁止事項を表しています。

記号は行為を指示することを表しています。

		1. 取り付ける場所の強度を十分に確認し、しっかりと固定してください。落下の危険があります。 2. すべての取り付けが完了後、電源線を接続してください。 3. 電源線を接続した状態で作業しないでください。感電の危険があります。
		1. 部品、製品を分解しないでください。落下・感電の危険があります。 2. 無理な力を加えないでください。落下・破損する危険があります。

株式会社 ケイアイシー

保証書		保証期間	1年間
品名・形式 赤外線リモート コントロールユニット <b>ESIR II</b>	販売店 _____	ご購入日 _____	
お名前 _____	ご住所 〒 _____	ご連絡先 _____	
お客様			

20201130

KIC 国土交通大臣許可(般-28)第16870号  
株式会社 ケイアイシー

●東京支店  
〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目28番11号 小杉ビル  
TEL 03-3357-7195 FAX 03-3357-9365

●中四国営業所  
〒761-8002 香川県高松市生島町緑ヶ丘607番地9  
TEL 087-832-8772 FAX 087-832-8773

●大阪支店  
〒550-0014 大阪市西区北堀江2-2-17 ビジネスゾーン北堀江  
TEL 06-6536-4114 FAX 06-6536-4118

●仙台テクニカルセンター  
〒981-3352 宮城県富谷市富ヶ丘2丁目16番9号  
TEL 022-358-3091 FAX 022-348-7291

●名古屋支店  
〒460-0015 愛知県名古屋市中区大井町7番29号  
TEL 052-332-1447(代) FAX 052-332-1448

販売店名

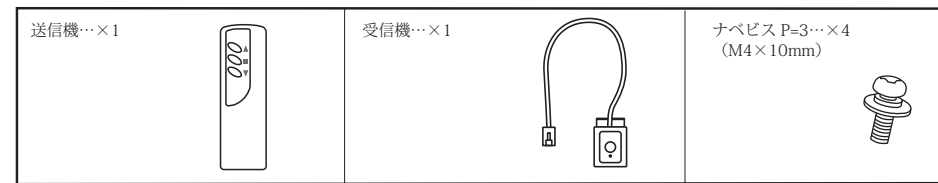
--

## リモコンの取り付けを行う方へ

### 付属品の種類・数量の確認

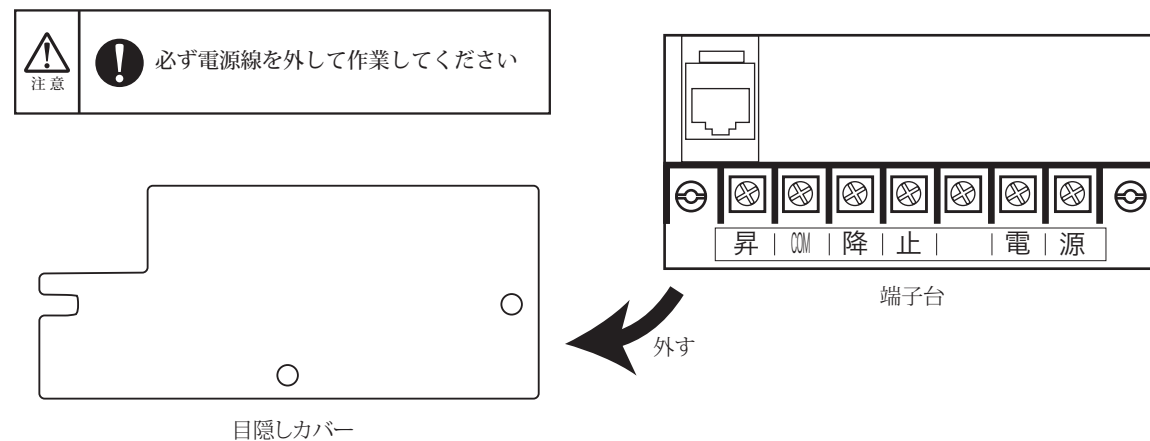
梱包を開き、次の付属品がそろっているかを確認してください。

万一、足りないものがある場合は販売店又は当社営業担当者まで、お問い合わせください。

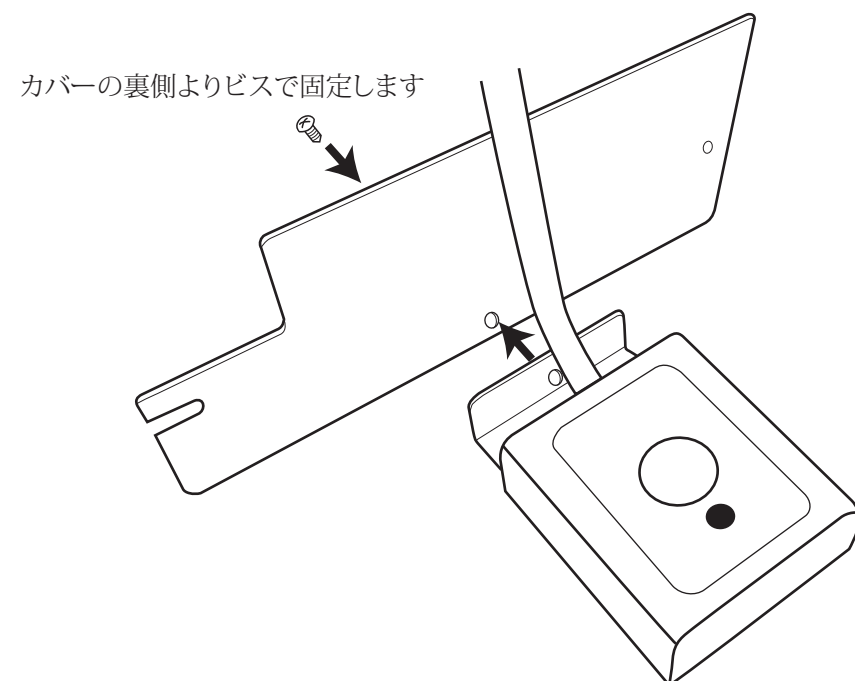


## 結線方法

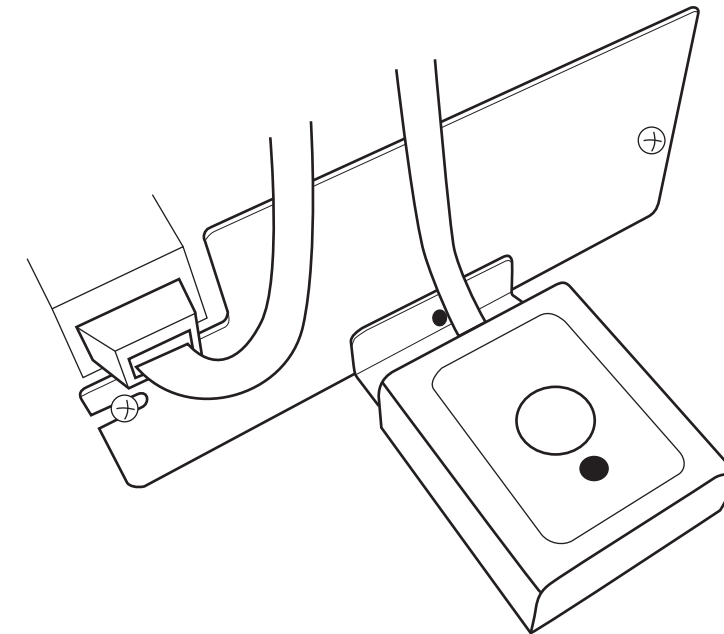
(1) スクリーン本体の端子台の目隠しカバーを外してください。



(2) 目隠しカバーに受光器ユニットを付属のビスで取り付け固定します。

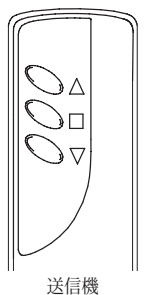


(3) 目隠しカバーと取り付けした受光器ユニットをスクリーン本体に戻し、コネクタを繋いで結線します。



## 送信機の使用法

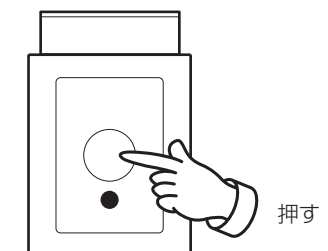
- スクリーンを使用するとき  
スイッチの『▼』ボタンを押してください。スクリーン面が設定された位置まで下降し停止します。
- スクリーンを収納するとき  
スイッチの『▲』ボタンを押してください。スクリーン面が上昇し収納されて停止します。
- スクリーンを停止するとき  
スイッチの『■』ボタンもしくは『STOP』ボタンを押してください。スクリーン面を任意の位置で停止できます。



送信機

## 非常時のスクリーン操作

ワイヤレスリモコンの不具合・紛失などでスクリーンの操作ができなくなった場合、右図のように受光器のスイッチによりスクリーンの昇降操作が可能です。



注意



- 5分以上連続昇降動作をしますと、モーター内のサーマルスイッチが働き停止します。この場合は冷却の為にしばらく（30分）放置してから再操作してください。
- リモコンの操作範囲はリモコン受光部中心の垂直軸に対して左右15度、上下15度以内となっています。これ以外の角度では動作しない恐れがありますので、予めご了承ください。
- AV機器用の電源分配器（パワーディストリビューター）での電源供給は、他の機器からの電源ノイズが回り込み、受信機の誤動作を発生させる場合がありますので、ご使用にならないでください。
- スクリーンを取り付ける場合、インバーター蛍光灯及びインバーター蛍光灯本体機器の側には設置しないでください。インバーターから発生するノイズによって、動作不能になる恐れがあります。